

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月18日

計画の名称	木更津市における下水道整備による防災・安全の実現（防災・安全）											
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	木更津市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,760	A	5,760	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を111ha整備することで、16%（H28）から19%（R2）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha） 一般地区面積	16%	17%	19%
2	処理場における長寿命化改築達成率を9箇所完了することで、25%（H28）から75%（R2）に増加させる。 処理場施設の長寿命化計画に基づく改築達成率 改築が完了した施設数（箇所） / 改築が必要な施設数（12箇所）	25%	50%	75%
3	下水道ストックマネジメント計画の策定達成率を、0%（H28）から33%（R2）に増加させる。 下水道ストックマネジメント計画の策定達成率 下水道ストックマネジメント計画策定済 / 下水道ストックマネジメント計画策定数	0%	0%	33%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	木更津市	直接	-	管渠(雨水)	新設	金田西特定土地区画整理事業面整備(浸水対策)	A=15.5ha	木更津市						630	-	-	
	A07-002	下水道	一般	木更津市	直接	-	ポンプ場	新設	金田西雨水ポンプ場(浸水対策)	P×1台(78m3/分)、P×2台(194m3/分)、調整池(11,200m3)	木更津市						3,688	-	-	
	A07-003	下水道	一般	木更津市	直接	-	終末処理場	改築	木更津下水処理場改築第1期(長寿命化)	水処理・汚泥処理・ポンプ設備改築	木更津市						1,401	-	策定済	
		下水道長寿命化支援制度																		
	A07-004	下水道	一般	木更津市	直接	-	終末処理場	改築	下水道ストックマネジメント計画策定(改築更新)	調査・計画策定	木更津市						27	-	-	
		下水道ストックマネジメント																		
	A07-005	下水道	一般	木更津市	直接	-	ポンプ場	改築	下水道ストックマネジメント計画策定(改築更新)	調査・計画策定	木更津市						14	-	-	
		下水道ストックマネジメント																		
												小計						5,760		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						5,760		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
木更津市下水道事業の社会資本整備総合交付金評価実施要綱により実施	令和4年3月
	公表の方法
	木更津市のホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水渠・ポンプ場の整備により、都市浸水対策達成率が増加し、浸水被害の軽減が図られた。 ・下水処理場長寿命化計画に基づく、改築整備により処理場長寿命化及び公共用水域の水質保全が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も都市浸水対策達成率の向上に努めます。 ・浸水対策事業を実施することにより、浸水被害の軽減を目指す。 ・下水道施設を計画的に管理することによって、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）	
	最終目標値	19%
	最終実績値	17%
区画整理事業の延伸により、整備面積が減少し、目標達成に至らなかった。		
2	改築が完了した施設数（箇所） / 改築が必要な施設数（12箇所）	
	最終目標値	75%
	最終実績値	100%
効率的な事業執行に努め、目標を達成した。		
3	下水道ストックマネジメント計画策定済 / 下水道ストックマネジメント計画策定数	
	最終目標値	33%
	最終実績値	50%
効率的な事業執行に努め、目標を達成した。		

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全)

計画の名称	1 木更津市における下水道整備による防災・安全の実現 (防災・安全)		
計画の期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間)	交付対象	木更津市

